

高等教育機関における手話通訳

講座概要

近年、聴覚障害者の大学進学率が増加しつつあり、学術的な内容に対応できる手話通訳者の養成が喫緊の課題となっています。本講座では、実際の大学の講義を素材として、高等教育を受ける聴覚障害学生の通訳ニーズに適した訳出について学びます。

本講座は、手話通訳士もしくは各地方自治体の登録手話通訳者の資格を有する方、厚生労働省手話通訳者養成カリキュラム全課程修了もしくは同等の手話通訳スキルを有する方が対象となります。

受講にあたって事前に取り組み、提出していただく課題がありますのでご了承ください。

演習形式で実施するため、オンデマンド配信はありません。

また、手話通訳はつきません。

実施責任者：共同教育学部 特別支援教育講座 教授 金澤貴之

日程	講義内容	講師
7月19日（火） 10：20～11：50	事前課題で提出した受講生の訳出映像をもとに、高等教育の通訳ニーズをふまえた訳出上の留意点について、講師から解説を交えながら検討します。	共同教育学部 特別支援教育講座 客員教授・白澤 麻弓 共同教育学部 特別支援教育講座 准教授・中野 聡子